



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社ジャムコ 上場取引所 東
 コード番号 7408 URL <http://www.jamco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 善久
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 大倉 敏治 (TEL) 0422-31-6114
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	43,747	19.5	2,491	26.8	3,043	60.1	1,768	76.8
25年3月期第3四半期	36,612	0.6	1,964	—	1,900	—	1,000	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,100百万円(85.7%) 25年3月期第3四半期 1,131百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	65.91	—
25年3月期第3四半期	37.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	70,507	19,123	26.6
25年3月期	64,544	17,306	26.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 18,750百万円 25年3月期 16,913百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	24.3	4,000	38.6	4,100	32.0	2,300	34.5	85.73

直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	26,863,974株	25年3月期	26,863,974株
26年3月期3Q	38,444株	25年3月期	38,304株
26年3月期3Q	26,825,622株	25年3月期3Q	26,826,214株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「(2)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	p.2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	p.3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	p.3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	p.3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	p.3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	p.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	p.6
(3) 継続企業の前提に関する注記	p.8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	p.8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は、米国及び日本の景気回復が進み、中国の景気も概ね安定的に推移し、又、欧州地域の一部では景気が持ち直しており、世界景気は緩やかな回復基調となりました。対米ドル円相場は円安傾向で推移しており、国内の輸出企業にとっては好業績が期待できる状況となりました。

航空輸送業界では、格安航空会社(LCC)の台頭などによって競争は激化しており、大手航空会社では路線の再編や様々なサービス戦略を積極的に展開するなどの動きが続いています。又、エアライン各社は、原油価格の高止まりにより厳しい経営を強いられるなか、増加する航空旅客需要に対して燃費効率に優れる次世代航空機の導入を推し進めています。

航空機メーカーにおいては、ボーイング社は787型機の生産機数を月産10機から今後段階的に引き上げるとしており、又、777Xの事業化決定を発表しました。一方のエアバス社は、A350型機の初号機を2014年後半に航空会社へ引き渡す予定で試験飛行を続けています。両社ともにこれら次世代航空機を含めて受注残高は高い水準にあり、航空機メーカーの生産は更なる伸びが期待されています。

こうしたなか当社では、航空機内装品事業においては、787をはじめとした製品の増産対応、航空機用旅客シートの開発、生産を推し進めました。

航空機器製造事業においては、昨年4月に操業開始した新工場(新会社)において、炭素繊維構造部材(ADP)及び民間航空機用エンジン部品の生産体制の早期安定に努めました。

航空機整備事業においては、機体整備の受注量確保、業績回復に努めるとともに、装備品整備の効率化を目指して工場の統合を行い、人員及び設備等の再配置を行いました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりです。

航空機内装品事業では、米国の連結子会社ジャムコアメリカにおいて、航空機用旅客シートの初期開発コストが増加しました。一方787ギャレー(厨房設備)やラバトリー(化粧室)の出荷増加、スペアパーツ販売の増加、為替相場が円安に推移したことなどから、前年同四半期に比べて売上高、経常利益ともに増加しました。

航空機器製造事業では、炭素繊維構造部材(ADP)及び民間航空機用エンジン部品の工場移転後の操業が本格化し、生産量を伸ばしておりますが、熱交換器等の防衛関連部品の受注不足や民間航空機用エンジン部品を含めて新規開発品が集中したことによるコスト増などから、前年同四半期に比べて減収減益となりました。

航空機整備事業では、組織再編による効率化が進み、又、前期まで受注面で被災の影響が残った機体整備事業(仙台)の回復などから、前年同四半期に比べ売上高、利益面ともに改善しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高 43,747百万円(前年同四半期比 7,134百万円増)、営業利益 2,491百万円(前年同四半期比 526百万円増)、経常利益 3,043百万円(前年同四半期比 1,142百万円増)、四半期純利益 1,768百万円(前年同四半期比 768百万円増)となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年11月1日に公表した通期の業績予想を上方修正いたしました。

売上高は、下期の為替相場が想定よりも円安で推移していることによる外貨建て売上高の増加などにより、前回の予想を上回る見込みです。

営業利益については、売上高の増加、販管費の減少などにより、前回の予想を上回る見込みです。

経常利益については、営業利益の増加、為替差益などにより、前回の予想を上回る見込みです。

なお、業績予想の前提となる第4四半期2月～3月の想定為替レートは、1米ドル当たり100円としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,579,927	1,836,351
受取手形及び売掛金	17,757,273	17,409,877
商品及び製品	181,393	453,390
仕掛品	14,719,170	18,473,011
原材料及び貯蔵品	10,552,499	12,204,942
その他	4,082,281	3,990,173
貸倒引当金	△127,505	△123,203
流動資産合計	49,745,039	54,244,542
固定資産		
有形固定資産	10,032,725	11,016,630
無形固定資産	1,220,817	1,214,114
投資その他の資産	3,546,094	4,032,389
固定資産合計	14,799,638	16,263,134
資産合計	64,544,678	70,507,677
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,683,943	9,765,009
短期借入金	17,979,187	22,665,570
未払法人税等	1,548,252	507,658
賞与引当金	1,298,761	565,726
工事損失引当金	348,324	250,603
その他	6,420,515	7,694,225
流動負債合計	36,278,985	41,448,792
固定負債		
長期借入金	4,606,891	3,784,460
退職給付引当金	5,220,766	5,213,128
役員退職慰労引当金	449,461	294,941
執行役員退職慰労引当金	—	19,234
環境対策引当金	66,406	64,836
その他	615,318	559,140
固定負債合計	10,958,845	9,935,742
負債合計	47,237,830	51,384,534

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,359,893	5,359,893
資本剰余金	4,367,993	4,367,993
利益剰余金	7,344,165	8,844,013
自己株式	△29,649	△29,836
株主資本合計	17,042,402	18,542,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,818	38,667
為替換算調整勘定	△141,123	169,786
その他の包括利益累計額合計	△129,305	208,453
少数株主持分	393,750	372,624
純資産合計	17,306,847	19,123,142
負債純資産合計	64,544,678	70,507,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	36,612,565	43,747,427
売上原価	30,636,249	36,337,787
売上総利益	5,976,316	7,409,640
販売費及び一般管理費	4,011,651	4,918,610
営業利益	1,964,665	2,491,030
営業外収益		
受取利息	1,075	577
受取配当金	2,947	3,122
為替差益	116,851	676,272
持分法による投資利益	6,349	40,509
その他	34,486	76,894
営業外収益合計	161,710	797,376
営業外費用		
支払利息	214,985	198,407
その他	10,783	46,716
営業外費用合計	225,768	245,123
経常利益	1,900,607	3,043,283
特別利益		
固定資産売却益	830	211
特別利益合計	830	211
特別損失		
固定資産処分損	2,701	8,896
退職給付費用	—	192,148
特別損失合計	2,701	201,045
税金等調整前四半期純利益	1,898,736	2,842,449
法人税、住民税及び事業税	625,413	1,102,182
法人税等調整額	263,311	20,329
法人税等合計	888,724	1,122,512
少数株主損益調整前四半期純利益	1,010,011	1,719,936
少数株主利益又は少数株主損失(△)	9,951	△48,168
四半期純利益	1,000,059	1,768,105

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,010,011	1,719,936
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,529	26,848
為替換算調整勘定	121,180	319,282
持分法適用会社に対する持分相当額	23,421	34,744
その他の包括利益合計	121,071	380,874
四半期包括利益	1,131,083	2,100,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,102,360	2,105,864
少数株主に係る四半期包括利益	28,722	△5,053

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。